

第82回奈良CBC練習会ハンド

2013-11-21

<p>No. 1</p> <p>♠ A10862 ♥ J984 ♦ 10 ♣ K95</p> <p>♠ K74 ♥ K1053 ♦ K7 ♣ AQ62</p> <p>♠ Q5 ♥ A6 ♦ AQ8643 ♣ 873</p> <p>♠ J93 ♥ Q72 ♦ J952 ♣ J104</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S ♣</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ J1042 ♥ 872 ♦ AK5 ♣ K73</p> <p>♠ K8 ♥ AK94 ♦ 1063 ♣ 10942</p> <p>♠ 73 ♥ J105 ♦ J982 ♣ QJ85</p> <p>♠ AQ965 ♥ Q63 ♦ Q74 ♣ A6</p> <p>♠ N ♥ W E ♦ S ♣</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ K96 ♥ 73 ♦ KQJ4 ♣ Q1065</p> <p>♠ AQ3 ♥ KJ8652 ♦ 93 ♣ AJ</p> <p>♠ 854 ♥ AQ104 ♦ A1062 ♣ 74</p> <p>♠ J1072 ♥ 9 ♦ 875 ♣ K9832</p> <p>♠ N ♥ W — E ♦ S ♣</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ AK1074 ♥ KJ7 ♦ Q1076 ♣ A</p> <p>♠ 952 ♥ 82 ♦ AK43 ♣ KJ105</p> <p>♠ J ♥ A1094 ♦ J82 ♣ 98764</p> <p>♠ Q863 ♥ Q653 ♦ 95 ♣ Q32</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S ♣</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ Q976 ♥ 8 ♦ QJ10876 ♣ 87</p> <p>♠ A105 ♥ K10975 ♦ AK52 ♣ 6</p> <p>♠ 2 ♥ J62 ♦ 93 ♣ AJ95432</p> <p>♠ N ♥ W E ♦ S ♣</p> <p>♠ KJ843 ♥ AQ43 ♦ 4 ♣ KQ10</p>
<p>No. 6</p> <p>♠ — ♥ Q943 ♦ J9764 ♣ 8764</p> <p>♠ 109864 ♥ 76 ♦ KQ53 ♣ 53</p> <p>♠ AJ732 ♥ J852 ♦ 10 ♣ AK2</p> <p>♠ KQ5 ♥ AK10 ♦ A82 ♣ QJ109</p> <p>♠ N ♥ W — E ♦ S ♣</p>	<p>No. 7</p> <p>♠ 83 ♥ 852 ♦ AKJ ♣ A10976</p> <p>♠ KJ64 ♥ KQ1093 ♦ 75 ♣ 84</p> <p>♠ Q1075 ♥ 76 ♦ 8432 ♣ K53</p> <p>♠ A92 ♥ AJ4 ♦ Q1096 ♣ QJ2</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S ♣</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ K8432 ♥ Q43 ♦ 96542 ♣ —</p> <p>♠ AJ6 ♥ 108765 ♦ A3 ♣ 1084</p> <p>♠ Q ♥ AJ9 ♦ K10 ♣ AKJ9732</p> <p>♠ 10975 ♥ K2 ♦ QJ87 ♣ Q65</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S ♣</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ A86 ♥ 107 ♦ KQ86 ♣ KJ74</p> <p>♠ K1032 ♥ K5 ♦ 9732 ♣ A52</p> <p>♠ 94 ♥ J9432 ♦ A10 ♣ 10986</p> <p>♠ QJ75 ♥ AQ86 ♦ J54 ♣ Q3</p> <p>♠ N ♥ W — E ♦ S ♣</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ 853 ♥ — ♦ K965 ♣ K108732</p> <p>♠ AQ64 ♥ Q852 ♦ A7 ♣ QJ6</p> <p>♠ 92 ♥ A109763 ♦ J1084 ♣ 5</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S ♣</p> <p>♠ KJ107 ♥ KJ4 ♦ Q32 ♣ A94</p>
<p>No. 11</p> <p>♠ KJ98 ♥ KQ6 ♦ 8642 ♣ Q6</p> <p>♠ Q5 ♥ AJ952 ♦ AKQ ♣ K84</p> <p>♠ A107 ♥ 73 ♦ 73 ♣ A109753</p> <p>♠ 6432 ♥ 1084 ♦ J1095 ♣ J2</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S ♣</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ A ♥ K104 ♦ AQ432 ♣ A972</p> <p>♠ 8632 ♥ QJ9 ♦ 1097 ♣ Q106</p> <p>♠ J1094 ♥ 7652 ♦ J6 ♣ J54</p> <p>♠ KQ75 ♥ A83 ♦ K85 ♣ K83</p> <p>♠ N ♥ W E ♦ S ♣</p>	<p>No. 13</p> <p>♠ AK876 ♥ 83 ♦ A1064 ♣ K2</p> <p>♠ Q1042 ♥ 106 ♦ 9 ♣ J109764</p> <p>♠ 3 ♥ KQ97542 ♦ Q853 ♣ Q</p> <p>♠ J95 ♥ AJ ♦ KJ72 ♣ A853</p> <p>♠ N ♥ W + E ♦ S ♣</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ J109832 ♥ 8 ♦ 542 ♣ 1064</p> <p>♠ AQ ♥ J7652 ♦ J96 ♣ K73</p> <p>♠ 75 ♥ KQ3 ♦ AQ1073 ♣ A82</p> <p>♠ K64 ♥ A1094 ♦ K8 ♣ QJ95</p> <p>♠ N ♥ W X E ♦ S ♣</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ 85 ♥ 10864 ♦ KQ83 ♣ A53</p> <p>♠ K97 ♥ J972 ♦ 10942 ♣ 94</p> <p>♠ 104 ♥ A53 ♦ AJ7 ♣ 108762</p> <p>♠ AQJ632 ♥ KQ ♦ 65 ♣ KQJ</p> <p>♠ N ♥ W E ♦ S ♣</p>

No. 1

♠ A10862
♥ J984
♦ 10
♣ K95

	N	
W	X	E
	S	

♠ K74
♥ K1053
♦ K7
♣ AQ62

♠ Q5
♥ A6
♦ AQ8643
♣ 873

♠ J93
♥ Q72
♦ J952
♣ J104

N E S W
P 1♦ P 1♥
P(1♠)2♦ P 3NT
P end

Eの1♦に15hcpのWは場合によってはスラムも視野に入れたビッドが必要。取敢えず1♥でレスポンス(直ぐ3NTも考えられるが♥が4枚あるので)して、Eのリビッドを待つ。これに対してNがパス、1♠のOL何れでもEは2♦のリビッドをするので、Wは3NTをビッドして収める。ここで3♣をビッドしても余り良い結果は期待出来ない(強いForcingであるが♥4~5、♣4~5で♠1~2枚と誤解される)。
3NT/W OL: ♠6→♠Q→♠3→♠4 ダミーの♠Qが勝てた。

Declarerから見ると、♦の分れが3-2(確率約63%)であれば♠1♥2♦6♣1のウイナーがあり、4メイクは確実で、♣Kのフィネスが成功すれば5メイクも可能と考えられる。そこで♣K♦A♠Qを勝って、♦が4-1の分かれの場合(確率約31%)は♦で1個負ければ3メイクになると考えられるが、簡単でない。Nの♦が4枚の時は良いが、Sの♦が4枚の時はSから♣をリターンされると3メイクもなくなる(OL♠6の時、Sが♠3をフォローしたので♠2はNにあり、Nの♠は5枚と推定される)。これを避ける方策として第2トリックでダミーから♦3を出し、Sが♦Lowを出した時はDeclarerはハンドから♦7を出してNに負けるのが良いプレーである。但し、これも完全とは云えない。注意深いSが♦3に2nd Lowの原則に反して♦Jを出す(Sには♦9がストッパーとして残っている;但し、W♦10X、N♦Kの時は損になる)ので、Declarerのモクロミは成功しないが、Defenseとしては間違いやすいプレーである。実際のゲームではペアー戦なら5メイクも狙える♦を上からタタクプレーをし、チーム戦ではよりメイクの可能性が高くなる上記紛れを求めるプレーを選択することになるかも知れない。攻防のせめぎ合いが面白いハンドである。

No. 2

♠ J1042
♥ 872
♦ AK5
♣ K73

	N	
W		E
	S	

♠ K8
♥ AK94
♦ 1063
♣ 10942

♠ 73
♥ J105
♦ J982
♣ QJ85

♠ AQ965
♥ Q63
♦ Q74
♣ A6

N E S W
P 1♠ P
3♠ P 4♠ end

Sの1♠にNで3♠のInvitationレイズをしてSが4♠をビッドするのが普通。
4♠/S OL: ♥K→♥2→♥5→♥6 Wで考えて♥A♠Kが勝てるとすると、Eで1個勝てればダウンさせることが可能と考えられる。次にWは何をリードするか?

① Eに♥Q53を期待して♥Aを出し♥4を続ける。② 消極的ではあるが損をしない♦3にスイッチする。
♥Kの時にEから♥5が出てSが♥6を出したので、♥3はEにあるとすればEの♥5は♥Qが有ることを示しているとも解釈できる。一方、Declarerで考えると、4メイクの成否は♠KがEにあってフィネスが成功することに掛かっていると見える。ただ、Wが第2トリックで♥Aを取ってくれた時には♥Qがウイナーに昇格するので♠Kのフィネスが不成功でも4メイクが可能になる。そこでOLの♥Kの時にハンドから♥3ではなく♥6を出すのが、Wの判断に紛れを抱かせること(ディセプティブ・プレー Deceptive Play)になる(♥3を出すことでEの♥5は♥Qがないことを示しているとWは判断)。但し、Wで冷静に考えた時、Declarerがダミーの♥のルザーを処理出来るのはDeclarerに良い5枚の♦か♣がある場合のみで有るのでその可能性は少ないと考えれば、♥Aを勝つのが急がずに♦を出すのが損をしないdefenseと判断出来る。
ディセプティブ・プレーは攻防ともに色々なケースがあるがDefenseの場合はパートナーも騙していることになるので注意が必要

No. 3

♠ K96
♥ 73
♦ KQJ4
♣ Q1065

	N	
W	—	E
	S	

♠ AQ3
♥ KJ8652
♦ 93
♣ AJ

♠ 854
♥ AQ104
♦ A1062
♣ 74

♠ J1072
♥ 9
♦ 875
♣ K9832

N E S W
P 3♥ P 4♥
end

Wの1♥にEは4枚サポートとA2枚の10hcpのハンドなので3♥のInvitationをして4♥になる。
4♥/W OL: ♦K

Declarerで考えて♥6♣1♦1♠1のウイナーは確実で♠Kのフィネスが成功すれば4メイク出来る。ルーザーは♦1♠1♠1に出来れば良いが、♠Kのフィネスが唯一のプレーか・・・
♠Kのフィネスは最後の手段として、その前にNにスローインしてエンドプレーが狙えないかを考える。
OLの♦Kは一度ダックして、♦2巡目をダミーの♦Aで勝ち、♣4を引いてハンドから♣Jを出してNの♣Q(K)に負ける。Nからは♥か♣が出されるとハンドで勝ち、♣Aを勝ち、♥K♥Qとダミーで終わるように集め、ダミーから♦6を出しハンドでラフする。次いで♥でダミーに入るとハンドは右のようになる。
ここで♦10を引いてSがショウアウトすればハンドから♠3を捨ててNの♦Jに負ける。
Nは♣か♠をリードするしかなく4メイク出来る。尚、♦の4巡目にSから♦Jが出た時はハンドの♥Jでラフして、♥10でダミーに渡り、♠を引いて♠Kのフィネスを出来るので、上記プレーのリスクは無い。このプレーのためには途中でSに入って、♠をリードさせない様に注意が必要。フィネス(成功率50%)をしないプレーの計画も大切。

	♠ K9		
	♥ J		
	♣ 106		
		♠ 854	
		♥ 10	
		♦ 10	
W	♠ AQ3		
	♥ J8		
		♠ 854	
		♥ 10	
		♦ 10	
S	♠ J107		
	♣ K9		

♠ AK1074
♥ KJ7
♦ Q1076
♣ A

♠ 952
♥ 82
♦ AK43
♣ KJ105

	N		
W	+	E	
	S		

♠ J
♥ A1094
♦ J82
♣ 98764

♠ Q863
♥ Q653
♦ 95
♣ Q32

N E S W
1♠ P 2♠ P
4♠ end

N E S W
1♠ P 2♠ P
3♠ P P end
(4♠)

Sの2♠レイズにNがリビッドで3♠と4♠のどちらを選択しますか？ 微妙な判断
Forcing 1NTレスポンスを使用して1NT経由の2♠と直接の2♠レイズをハンドの強さで区別している時は2♠レイズにこのハンドでは4♠をビッドすることが多くなる。Nが3♠にレイズした時、Sはこのハンドではパスするのが普通。
4♠/N OL: ♣6 OLはハンドの♣Aで勝つ。Declarerで考えると、♥が3-3の分かれで4枚目が勝つか(♠5♥3♣1♦ラフ1)、♦でラフと4枚目が勝てれば(♠5♥2♣1♦ラフと4枚目)4メイク可能。そこで♠をダミーで終わるように集め、♦5を引くとWは♦Kを出して勝ち、♥を返し、ハンドから♥Jを出すとEは♥Aで勝ち、♣9を出すのでハンドでラフする。♥K♥Qを勝つが♥が4-2の分かれで4枚目が勝てないので、♦9を出せばWは♦Aを出さざるを得ず4メイクになる。ここでWが♦Aをダックする勇気のいるプレーとDeclarerのゲスの問題となる。
20テーブルのペア戦の結果 4♠/N 12T(4M 7T 1D 5T) ; 3♠/N 6T(4M 1T; 3M 3D 1T); 5♣X/W 1T(2D); 1NT/N 1T(3M)でした。

No. 5

♠ Q976
♥ 8
♦ QJ10876
♣ 87

♠ A105
♥ K10975
♦ AK52
♥ 6

	N		
W		E	
	S		

♠ 2
♥ J62
♦ 93
♣ AJ95432

♠ KJ843
♥ AQ43
♦ 4
♣ KQ10

N E S W
P P 1♠ 2♥
2♠ 3♥ 3♠ P
(4♥
4♠.....?)

どのビッドが良いか判らないハンドである。Eは7枚♣であるが3♣のPreemptive OPIには弱すぎる。♠と♥の競り合いビッドになり、4~5の代まで上がりそうである。
20テーブルのペア戦で 3♠/S 2T; 4♠/S 10T ; 5♠X/S 2T ; 5♥X/W 4T その他2116Tで4♠をビッドしてNonVulのEWが5♥を被せたのが6Tあるのには驚きです。
4♠/S OL: ♣6 Eが♣Aで勝ち、♣を返してWがラフして、♠A♠10と♠を逆狩りしても♦Aを勝たされた時、Wからは♦か♥を出すことになり、1ダウンにしかならない。
4♥/W OL: ♠6(♠Q) ♠をダミーで2回ラフすると♠で2ルーザー出るので1ダウン。
4♥/W、4♠/S は共に1ダウンが相場である。
一般に9枚フィットと8枚フィットの競り合い(トータルトリック 17)では、どちらかが4メイクする時は他方は4の代のコントラクトは2~3ダウンになるとされています。VulのNSがEWの4♥に4♠をカブセル場合は4♠がメイクする可能性が高いと考えるか、EVの4♥がほぼメイクする(ディフェンスレス)と考えられる場合に限る。

No. 6

♠ —
♥ Q943
♦ J9764
♣ 8764

♠ 109864
♥ 76
♦ KQ53
♣ 53

	N		
W	—	E	
	S		

♠ AJ732
♥ J852
♦ 10
♣ AK2

♠ KQ5
♥ AK10
♦ A82
♣ QJ109

N E S W
3♥(3♦) P P 3♠
end

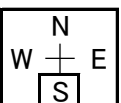
N E S W
P P X 3♠
4♦?

Sは19hcpのバランスハンドであり、Eの1♠にダブルを掛けるが、ビッドはどんな結末になるか？
Wの2♠レイズにNはテイクアウトするかパスするか？ テイクアウトする時も3♦か3♥か？ 普通は3♥が良い。双方何処でおり合いを付けるのが良いか判断の難しいハンドである。
3♠/E OL: ♥K Nが♥9を出すので、♥A♥10を続ける。この後1ダウンは必至(EW -100)。
4♦/N OL: ♣K ♣と♦で各2ルーザー出るので2ダウンの可能性高い(NS -100)。
E-Wは♠が10枚フィットなので3♠まではビッドしても大きなケガは無いと考えられるが、NonVulと云えども、Nの4♦のテイクアウトは余り賛成できない。
3♥/N OL: ♣K Eが♣A♠2と続けると3ダウンになる可能性が高い(NS -150)。

No. 7

♠ 83
♥ 852
♦ AKJ
♣ A10976

♠ KJ64 ♠ Q1075
♥ KQ1093 ♥ 76
♦ 75 ♦ 8432
♣ 84 ♣ K53



♠ A92
♥ AJ4
♦ Q1096
♣ QJ2

N E S W
1♦ 1♥(P)
2♣ P 2NT P
3NT end

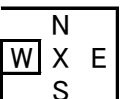
2013-11-21
Sの1♦のOPにWが1♥のOCを掛けるかパスするかに関わらず、Nは2♣をビッドする。これに対して♥にストッパーのあるSは2NTをリビッドして、Nが3NTにレイズするのが普通。
3NT/S OL: ♥K Declarerで考えて、♠1♥1♦4は確実で、♣Kのフィネスが成功すれば♣で5個勝てるので、5メイクも夢ではなく、♣Kのフィネスが不成功でも4メイクするように見える。しかし、問題がある。OLの♥KをDeclarerが♥Aで勝った場合、♦をDeclarerで終わる様に4個勝って、ハンドから♣Qを出して♣KのフィネスをしてEに♣Kがある場合Eの♣Kに負て、Eから♥がリターンされると、♥がWに5枚ある場合はダウン必至である。これに対応するため、DeclarerはOLの♥Kには♥Aをダックするのが定石である。Wが♥を続ければ、♣Kのフィネスが不成功の場合でも3NTは安泰である。しかし、Wが第2トリックで♠にシフトする恐れがあり、こちらもダウンにつながる。Wに♥を続けさせる巧妙なDeceptiveプレーとしてDeclarerはOLに♥Jを出すのが良い(WにはDeclarerは♥AJ 2枚であるかのように見える)。考え深いWにOLに対してEが♥7を出したので、♥はEが2枚で、Sが3枚と見破られて、♠にシフトされれば仕がない。DeclarerがOLに♥4を出すと♥が3枚あると見破られ易い(♥AX4)。

味のある攻防の駆け引きとハンドの読みの問題である

No. 8

♠ K8432
♥ Q43
♦ 96542
♣ —

♠ AJ6 ♠ Q
♥ 108765 ♥ AJ9
♦ A3 ♦ K10
♣ 1084 ♣ AKJ9732



♠ 10975
♥ K2
♦ QJ87
♣ Q65

N E S W
P
P 1♣ P 1♥
P 3♣ P 3NT
end (5♣)

Eの3♣のリビッドに対するWのビッドは3♥、3NT、5♣の何れにするか判断に迷う。3♥をビッドするのは5枚の♥が弱いので、♦に不安があるが3NTをビッドするのが妥当か？ Aが2枚あるので5♣も悪くないと考える。Wが3♥をビッドすると4♥/Wになる。
3NT/W OL: ♠3 ダミーの♠Qが勝つので、♣Aを取るとNがショウアウトするが、♣Qに負ければ5メイクは固い。OLが♦でも4メイクは固い。

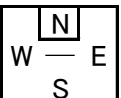
5♣/E OL: ♠5 OLは♠Kのアンダーリードとは考え難いので、♠Aで勝ち、ダミーから♣4を引くとNがショウアウトして♣Qのルーザーがありピンチ！メイクには♥を1ルーザーにしなければならない。ルーザーを1個に出来るのは♥KQが共にNに在るか、NSに分かれていて、ダミーから2回♥を引ける時である。そこでハンドの♣Aを勝ち、♣3を出して♣Qに負ける。この後、♣10でダミーに入り♥10を引いてハンドから♥9を出して♥Kに負けるが、♦Aをエントリーに再度♥を引いてのフィネスをして5メイクになる。

4♥/W OL: ♦4 (or ♠3) Declarerで考えると♥K♥Q負けると他のルーザーは1個以内にしたい。そこでダミーの♦Kで勝ち♠Qを引いて♠Aでオーバーテイクし、♠6を出してダミーでラフし、♥Aを勝ってから♦Aでハンドに戻り、再度♠をラフして♣Aを引くとNでラフされた。Nは♠ or ♦を出すのがハンドでラフして、♥を出すると♥Kと♥Qが同時に出るので4メイクする。実際のゲームでは3NTが最も多く、4♥、5♣の順であった。4♥、5♣はダウンもあった。

No. 9

♠ A86
♥ 107
♦ KQ86
♣ KJ74

♠ K1032 ♠ 94
♥ K5 ♥ J9432
♦ 9732 ♦ A10
♣ A52 ♣ 10986



♠ QJ75
♥ AQ86
♦ J54
♣ Q3

N E S W
1♦ P 1♥ P
1NT P 3NT end
(2NT)

Nが1NTのリビッドしてきたので、Mionrlに7枚以上あるハンドと推定される(Majorに4枚スーツなし)。そこでWは♣のことは心配せず3NTをビッドする(2NTのビッドもあり得るが...)。
3NT/N OL: ♥3→♥6→♥K→♥7 Wは♥5をリターンする。Declarerで考えて各スーツ2個は勝るが、もう1個勝つには如何するか？♥のリターンを♥Qで勝ち、♦3-3の分かれを狙って♦4を出して、ハンドから♦Kを出す。♦Aで勝ったEが何を出すか？ ① ♣Lowをリターンすると♣で3個勝てるようになる。② ♥2を出した時にダミーら♥8を出すると♥で3個勝てるようになる。③ ♠10を出してダミーから♣Qが出ない時はWが♣Aをダックするのが面白い。3NTがメイクするかダウンするかは微妙であり、実際にも5分5分であった。

また、ペアー戦のゲームであったので2NT/Nで止まったペアーが1/3のテーブルであり、意外に多かった。チーム戦なら3NT; 圧倒的に多くなるかも知れない。

No. 10

♠ 853
♥ —
♦ K965
♣ K108732

♠ AQ64
♥ Q852
♦ A7
♣ QJ6

♠ 92
♥ A109763
♦ J1084
♣ 5

N	E
W	X
S	

♠ KJ107
♥ KJ4
♦ Q32
♣ A94

N	E	S	W
	P	1♣	X
2♣	2♥	P	3♥
4♣	4♥	P end	
(5♣	X	
P end)			
N	E	S	W
	P	1♣	X
2NT	3♥	4♣	4♥
(5♣	P	P
X)			
end			

Sの1♣にWはダブルを掛ける。これに対するNのビッドは2♣(♣5枚以上4~8hcp)、**2NT**(♣6枚と6~9hcpで3♣でプレーしたいことを示すコンベンション)の何れかをビッドする。この後、Eが♥でテイクアウトするので♣と♥の競り合いになる。BothVulであるがお互いに4の代まで上がり、何処で折り合いをつけるか判断が難しい。但し、5♣に対しては**5♥をカプセルのは得策でない**(トータルトリックの法則から一方の5がメイクする場合は、他方の5は3ダウンになることが多いと予想)

4♥/E OL: ♣A 次に♦2 ダミーの♦Aで勝ち♥2を引くとNがショウアウトするので、ハンドの♥Aで勝ち、♥3を出しEの♥Kに負ける。Eが♥Jを出してくればダミーの♥Qで勝ち、♣Qを引いてNから♣K出なければハンドから♦8を捨てる**ラフイングフィネス**を(OLの♣から♣KはNIにあると推定)した後、♠Kのフィネスが成功するので4メイクする。OL: **♦2 or ♣4**の時は1ダウンになる(ダミーでの♦のラフは1回のみであるので、♦で2ルーザー出る)。

5♣X/S OL: ♥2 (♣で1個勝てそうなので♦のラフを狙う♦AのOLは避ける)
♣1♦2♠2のルーザーが出て3ダウン(-800)になるのが普通。

No. 11

♠ KJ98
♥ KQ6
♦ 8642
♣ Q6

♠ Q5
♥ AJ952
♦ AKQ
♣ K84

♠ A107
♥ 73
♦ 73
♣ A109753

N	E
W	X
S	

♠ 6432
♥ 1084
♦ J1095
♣ J2

N	E	S	W
		P	1♥
P	1NT	P	3NT
end			
N	E	S	W
		P	1♥
P	1NT	P	2♣
P	3♣	P	5♣
end			

Eの1NTレスポンスに、StandardではWは3NTのリビッドをして決まる。一方、1NT-Forcingの時はWの2♣リビッドにEが3♣にレイズ(♣6(5)以上のInvitation)して、これにWで5♣をビッドする。或いは、Wが**3♠**をビッド(♠にストッパーがあれば3NTはどうですかと尋ねるForcing; ストッパーのないところをビッドするので、パートナーシップ大切)して、♠にストッパーのあるEが3NTをビッドする(右)。

N	E	S	W
		P	1♥
P	1NT	P	2♣
P	3♣	P	3♠
P	3NT		end

3NT/E OL: ♦J 5~6メイクになる。
5♣/W OL: ♦2 (Sに絵札があまり期待できないので損のないリード)。♣が2-2の分かれて6メイクは固い。
3NT/E が主流で、5♣/W は少数派と考えます。

No. 12

♠ A
♥ K104
♦ AQ432
♣ A972

♠ 8632
♥ QJ9
♦ 1097
♣ Q106

♠ J1094
♥ 7652
♦ J6
♣ J54

N	E
W	X
S	

♠ KQ75
♥ A83
♦ K85
♣ K83

N	E	S	W
			P
1♦	P	1♠	P
2♣	P	3NT	end
N	E	S	W
			P
1♦	P	1♠	P
2♣	P	2♥	P
3NT	P	4NT(P)	P
5♠	P	6NT	end
(5♦)?			
(Conventionによる)			

Nの2♣リビッドに15hcpのバランスハンドのSのビッドは難しい。スラムの可能性もまだ少し残っているのに3NTをビッドするのは心残りである。そこで**2♥のつなぎのビッド**をするのが良い。Nが2NTをビッドするようなら3NTをビッドする。このハンドの様に**Nが3NTをビッドしてくればスラムトライが可能(Sの判断)となる。**

N	E	S	W
			P
1NT	P	2♣	P
2♦	P	4NT	P
6NT	P	end	
(5NT	P	6NT	end)
(4NT			接近原理)

尚、最近では**Aシングルトン**の5-4-3-1のハンドでも1NTでオープンするペアがある(右; 損得不明??)。このハンドでは接近原理の4NTで6NTに到達し易い。
6NT/N(S) 6メイクは固く、7メイクの可能性が高い。♦を5枚走られた時のディスカードが難しい。16テーブルのチーム戦で 6NT 7T; 3NT 9T であった。尚、SがDeclarerになったのは**2T**のみであった。

No. 13

♠ AK876
♥ 83
♦ A1064
♣ K2

♠ Q1042
♥ 106
♦ 9
♣ J109764

N		E
W	+	E
	S	

♠ 3
♥ KQ97542
♦ Q853
♣ Q

♠ J95
♥ AJ
♦ KJ72
♣ A853

N E S W
1♠ 2♥ 3♥ P
4♦ P 4♠ end

Nの1♠にEが2♥のOCをした時は、Sの3♥のキュービッドを経由して4♠になる。また、Eが3♥のOC (Vulでは危険かも知れない)をした時は直接4♠をビッドする。

N E S W
1♠ 3♥ 4♠ P
end

4♠/N OL: ♣Q Declarerはハンドの♣Kで勝つ。♠が3-2の分かれなら1ルーザーですむの
♦で1ルーザー出ても4メイクは出来る(ルーザー♠1♥1♦1)。♠が4-1の分かれでWが♠Q10XX4枚
備えたプレーが必要である(Eが4枚の時はWが♠Qor10の1枚であることを賭ける)。そこで、♠Aを勝
てから♥を出してダミーの♥Aに入り、♠9を引く。これにWが♠10をカバーしなければそのまま流す予定
♠10をカバーするので♠Kで勝ち、♦Aを勝ってから♦10を出す。これに♦Qがカバーされなければその
流す。これが♦Qに負けても、この後♥Kと♠Qに負けるだけで、4メイクになる。このハンドでは♦の2巡
♠4でラフされるが、この後♥Kと♠Qに負ければ4メイクになる(♦Qの在処が判明している)。Declarerの慎重なカード分析が大
ある。♦で負けた時の♥の攻撃に備えて、ダミーに♠Jが残っている段階で♦を処理することが大切。
20テーブルのペアー戦で全て4♠/Nになったが、4メイクが10T、1~2ダウンが10テーブルであった。

No. 14

♠ J109832
♥ 8
♦ 542
♣ 1064

♠ AQ
♥ J7652
♦ J96
♣ K73

N		E
W	X	E
	S	

♠ 75
♥ KQ3
♦ AQ1073
♣ A82

♠ K64
♥ A1094
♦ K8
♣ QJ95

N E S W
1NT P 3NT
end
(1NT:15-17hcp)

Eが1NTオープンした時は、Wが3NTにレイズして決まる。
Eのオープンが1♦の時はSがダブルをかけ、Wがリダブルして、Wの3NTになる。
3NT/E OL: ♥10 Declarerは♥Kで勝つ。♥Qを出して♥Aを追い出せばSの♥が♥A109Xで
あっても、♥で4勝出来る。若し、♥Aで勝ったSが♠を出してくれば♠Qを引きこれが勝てると3メイク
出来る。他のスーツが出されれば♦Kをフィネスする余裕がある。
3NT/W OL: ♠J Declarerはハンドの♠Qで勝つ。Play計画は？ Sがテイクアウトダブルを
掛けているので大部分の絵札はSにあるはずである。♦Kのフィネスが成功して♦で5勝出来れば
3メイクは固いが、可能性は少なく不成功の時はウイナーは8個しかない。何か良い手段はないか？
第2トリックではハンドから♣3を出しダミーの♣Aに入り、♥3を引く！(♥AはSにあるはず！)。
Sが♥Aを出さなければDeclarerはハンドから♥Jを出し勝つ。この後♥は続けずに♦を出して♦Kのフィ
ネスが不成功でも3NTはメイクする。若し、Sが♥Aを出して、♠をリターンして来ても、♥で4勝出来るので♦Kのフィネスは不要で
♦Aを勝てば3メイクになる。8枚づつある赤いスーツの取り扱いを慎重に考えることが大切。

N E S W
1♠ 2♦ P 3NT
end

No. 15

♠ 85
♥ 10864
♦ KQ83
♣ A53

♠ K97
♥ J972
♦ 10942
♣ 94

N		E
W		E
	S	

♠ 104
♥ A53
♦ AJ7
♣ 108762

♠ AQJ632
♥ KQ
♦ 65
♣ KQJ

N E S W
1♠ P
1NT P 3♠ P
4♠ end

SはNの1NTレスポンスに直ぐ4♠をビッドしたい位のハンドだが、3♠のジャンプリビッドが普通で、
Nで4♠にレイズする。
4♠/S OL: ♣9 Declarerはダミーの♣Aで勝つ。ルーザーは♦A♥Aは仕方ないので、♠を
1ルーザーに収めれば4メイク可能と考えられる。♠5を出しハンドから♠Qを出し、♠Kのフィネスをする
これがWの♠Kに負けた場合は、♠が3-2(確率約63%)の分かれであれば1ルーザーで収まが、
4-1の分かれなら2ルーザー生じるのは仕方がない。一方、♠Qが勝った場合は♠KがEにある可能性が高く、再度フィネスの
ため♦でダミーに入り(♦Aに負け2回目に)、♠8を引いてハンドから♠Jを出してEが♠K109Xの4枚にも対応するプレーを選択
するのが普通である(♠KがEにあり3-2の分かれなら♠でルーザーは出ない)。そこで、Wが最初に♠Kを出さなかった時は、ハン
から♦5を出しダミーの♦Kを♦Aで勝ったEが♠6をリターンするのをハンドの♣Kで勝つ。次いで♦6を出して♦Kでダミーに入り♠E
出して再度のフィネスをした時にWが♠Kで勝って、♥を出せばどうなりますか？♥Aで勝ったEが♣を出せばWがラフして1ダウン
なる。このハンドの場合、♠が3-2の分かれで最初のフィネスの時にWが♠Kを出していれば、紛れがなく簡単に4メイクする。
♠KXXのWが最初のフィネスの時に躊躇なく♠Kをダックするのが紛れを呼ぶ良いプレーである。
Declarerは5メイクを求めず、またEが♠K10XX4枚の可能性(確率約9.5%)は無視して、♠をフィネスせず♠Aを勝って(♠K
シングルトンの確率約5.5%に備えて)、♠Qを出すプレーをして♠を1ルーザーに収めるプレーで4メイクを狙うことは出来る。
チーム戦では後者のプレー方針も有力である。

以上